

JHL NEWS

No.17

2017年2月13日

●発行●
日本ハンドボールリーグ機構
会長 多田 博

東京新宿区本塩町23 第2田中ビル7F
電話 03-6709-8980

大同に続き車体もプレーオフ切符握る

～第41回日本ハンドボールリーグ・第17週～

第41回日本ハンドボールリーグ・第17週は岩手などで男子4試合、女子3試合が行われ、男子首位の大同特殊鋼と2位のトヨタ車体が接戦を制し、車体がプレーオフ切符を握った一方、女子は女王・北國銀行が三重バイオレットアイリスを後半逆転して全勝を守った。次週は福井などで男子8試合、女子3試合が行われ、プレーオフ争いにしのぎを削る各チームの熱い戦いに注目したい。

11日岩手でトヨタ自動車東日本-湧永製薬は、前半序盤は成田のロングシュートなどで得点を重ねる湧永に対し、山田のミドルシュートなどで応戦する東日本。試合は一進一退が続き、前半は互いに譲らず12-12の同点で折り返す。後半は立ち上がりから湧永の高いディフェンスの壁やGK志水の好セーブに苦しみ、15分で5点ビハインドを背負った東日本だったが、その後、湧永の相次ぐ退場などで得たチャンスを確実にものにして辛くも引き分けに持ち込んだ。

福岡のトヨタ紡織九州-豊田合成は、紡織が八巻のロング、酒井、鈴木(済)らのポスト、サイドシュートで加点すれば、合成も出村、樋口らのサイドシュートで反撃する展開となり15-14と紡織1点リードで前半終了。後半、合成が400得点を達成した樋口らで確実に得点して5分過ぎに同点としたのに対し、その後、紡織は合成の高さのある中央ディフェンスを攻略できずに苦戦。この間、小塩、ウーゴらで21分27-20と抜け出した合成がそのまま逃げ切った。

沖縄の車体-琉球コラソンは、前半20分過ぎまで互角の展開から、22分の琉球・連の退場を機に車体が2点リードを奪って後半へ。後半はスタートから琉球が3:2:1の高いディフェンスでリズムをつかみ、3分過ぎに同点に追いついた。このあとは1点をめぐる両者の攻防でスタンドが沸き、ゲーム終盤、車体が高智の活躍で琉球を突き放して2点差で勝利を握った。

12日愛知の大同-大崎電気は、立ち上がり藤江の得点で波に乗った大同が7分までに4-0と先行したが、大崎も東長濱のミドルシュートなどで反撃に転じ、11-11の同点で折り返した。後半も両者の激しい主導権争いが続く中、7分に5点差とした大同が、13分18-18、22分21-21と同点に追いつかれながら、このあと野村、朴重奎の連打で再びペースを奪い返し、GK久保(侑)の好セーブ連発もあって24-22で勝利、野村のリーグ通算400得点に花を添えた。

石川の女子・北國-三重は、三重の手堅い守りの前になかなかペースが奪えない北國が1点ビハインドで前半終了。後半も互角の展開が続く中、6分過ぎに河田のアシストから大山のサイドシュートが決まって北國が逆転すると、その後は各ポジションからのシュートも入り、がちりちりと主導権を握った。三重も最後まで粘り強く戦ったが、北國の堅城はゆるがなかった。北國は1位確定。



㊦北國・角南 ㊧湧永・新名

第18週の日程

2月18日(土)	福井	北陸電力福井体育館フレア(えちぜん鉄道観音町駅徒歩5分)	13:00~	(男)	北 陸 電 力 × トヨタ紡織九州
	愛知	TGアリーナ(名鉄名古屋本線国府宮駅から名鉄バス「稲沢市役所」下車、徒歩8分)	13:00~	(女)	三重バイオレットアイリス × 飛騨高山ブラックブルズ岐阜
		刈谷市体育館(名鉄三河線刈谷市駅徒歩20分)	15:30~	(男)	豊 田 合 成 × 湧 永 製 薬
	12:00~		(男)	トヨタ自動車東日本 × 琉球コラソン	
	14:00~	(男)	トヨタ車体 × 大崎電気		
	広島	マエタハウジング東区スポーツセンター(アストラムライン牛田駅徒歩3分)	14:00~	(女)	広島メイプルレッズ × ニーセムコダタマニファクチャリング
2月19日(日)	福井	北陸電力福井体育館フレア(えちぜん鉄道観音町駅徒歩5分)	13:00~	(男)	湧 永 製 薬 × トヨタ紡織九州
			15:00~	(男)	北 陸 電 力 × 大 崎 電 気
	愛知	刈谷市体育館(名鉄三河線刈谷市駅徒歩20分)	12:00~	(男)	大 同 特 殊 鋼 × トヨタ自動車東日本
			14:00~	(男)	トヨタ車体 × 豊田合成



広島・角屋

広島が4連勝でプレーオフへ弾み

11日広島の広島メイプルレッズ-HC名古屋は、一進一退が続いた前半なかばから広島ディフェンスが機能し始めるとオフェンスのリズムもよくなり、高山らで加点した広島が17-8で前半終了。後半も広島・門谷の連続速攻で3分に12点差がつくと、名古屋はたまたまタイムアウト。しかし、広島の勢いは変わらず、GK板野の好守もあり危なげなく4連勝。プレーオフ出場へ弾みをつけた。

鹿児島島のソニーセミコンダクタマニュファクチャリング-飛騨高山ブラックブルズ岐阜は、GK飛田の堅守を軸に安定したディフェンスを見せたソニーが優位に試合運び、錦織らで着実に得点を加えて14-5と大差でUターン。飛騨高山も最後まで粘ったが前半の失点が重くのしかかり、23-15でソニーが快勝。この試合でソニー・山野が通算200得点を達成した。

◆ 2月11日(土) 男子 岩手・花巻市総合体育館 アネックス

トヨタ自動車 21 (12-12) 21 湧永製薬
東日本 3勝3分6敗 9-9 6勝3分3敗

K	永	瀬	志	水	K
5/8	濱	口	谷	村	2/4
3/7	山	田	助	安	0/0
1/3	川	端	成	田	5/10
0/0	河	内	野	村	2/3
0/2	松	本	東	江	0/0
6/9	吉	田	小賀	野	0/1
4/9	玉	井	佐	藤	2/2
K	関	井	稲	毛	3/4
0/0	矢	口	福	田	0/1
0/0	崎	名	原	原	0/0
1/5	上	野	仁	平	0/0
1/2	堤		今	井	3/6
			中	浦	1/3
			新	名	3/5
			荻	原	K

0/0 21/45 7(FPP)10 21/39 0/0

(シュート阻止率)
0.571 4/7 永 瀬 志 水 16/37 0.432
0.308 8/26 関 口 荻 原 0/0 0.000

0.364 12/33 (GK) 16/37 0.432
審判(小川・内記) 観客 1162人

◆ 2月11日(土) 女子 広島・中区スポーツセンター

広島メイプル 32 (17-8) 17 HC名古屋
9勝0分6敗 15-9 2勝0分13敗

K	高	森	中	敷	0/0
1/1	角	屋	馬	場	0/0
1/4	青	山	福	井	0/0
0/0	村	田	笠	原	5/7
4/6	眞	継	丸	原	0/9
1/1	堀	川	高	宮	3/5
3/7	笠	木	水	谷	4/13
0/0	塩	見	安	齋	5/8
1/1	7/7	門	谷	澤	K <0/2>
2/2	石	板	野	塚	K
K					
1/2	國	廣			
2/2	塩	山			
4/5	高	田			
0/0	加	須			
4/5	李	美			

2/2 30/42 2(FPP)6 17/42 0/0

0.500 1/2 高 森 瀧 澤 6/30 0.200
0.407 11/27 板 野 戸 塚 0/6 0.000

0.414 12/29 (GK) 6/36 0.167
審判(北山・貝田) 観客 598人

◆ 2月11日(土) 男子 福岡・福岡市民体育館

豊田合成 31 (14-15) 27 トヨタ紡織
6勝1分6敗 九州 1勝1分11敗

<0/3>	K	藤	戸	中	嶋	2/2
0/0	0	0	0	0	0	0/1
1/1	3/3	野	田	上	田	0/0
0/1	上	田	松	浦	3/7	
1/2	武	田	中	本	2/2	
1/2	津	波	古	津	山	1/2
3/8	ウー	ゴ	荒	川	2/2	
K	藤	田	岩	飛	田	K
0/0	今	村	梅	本	2/5	
1/1	5/7	樋	口	野	田	0/1
0/0	岡	山	野	野	K <0/2>	
1/2	館	盛	藤	本	0/0	
4/6	出	村	鈴木	濟	3/10 3/3	
7/10	小	塩	八	巻	5/10	
4/5	橋	本	鈴	木	0/1	
K	佐	々	酒	井	4/4	

2/2 29/46 9(FPP)5 24/47 3/3

0.000 0/0 藤 戸 岩 下 11/35 0.314
0.421 16/38 藤 田 下 野 3/8 0.375
0.333 1/3 佐々木

0.415 17/41 (GK) 14/43 0.326
審判(川端・今泉) 観客 1261人

◆ 2月11日(土) 女子 鹿児島島・霧島市国分体育館

ソニーセミ 23 (14-5) 15 飛騨高山ブラック
コンダクタ 9-10 ブルズ岐阜 2勝0分13敗

2/6	山	野	比	嘉	桃	0/1
0/0	0	0	宮	崎	2/9 0/1	
3/8	川	村	池	之	端	0/0
1/1	2/2	藤	田	比	嘉	美 0/0
5/8	鈴	木	中	村	0/0	
0/0	山	本	松	本	淑 0/2	
3/4	諸	岡	船	坂	0/0	
K	飛	田	廣	田	3/5	
0/0	矢	崎	和	田	1/4	
3/6	安	倍	日	下	石 0/0	
<1/1>	K	網	谷	松	本	知 K
2/2	錦	織	金	恩	恵 3/7 2/2	
1/3	藤	井	田	口	1/1 <0/1>	
0/0	0	0	友	野	0/0	
<0/2>	K	関	澤	田	中	2/3
1/3	ダイ	バ	陣	野	1/1	

1/1 22/42 5(FPP)3 13/33 2/3

0.600 12/20 飛 田 松本知 1/1 1.000
0.400 2/5 網 谷 田 口 12/34 0.353
0.000 0/2 関 澤

0.519 14/27 (GK) 13/35 0.371
審判(堀川・内海) 観客 459人

◆ 2月11日(土) 男子 沖縄・沖縄市体育館

トヨタ車体 28 (15-13) 26 琉球
10勝0分2敗 13-13 コラソン 6勝1分6敗

0/0	笠	原	伊	計	0/0	
2/4	石	戸	内	田	0/0	
1/2	熊	谷	村	山	0/0 1/1	
4/7	高	智	赤	塚	0/0	
0/0	内	海	福	田	0/2	
3/4	藤	本	牧	山	1/3	
2/2	2	高	田	村	K	
2/2	4/7	津	屋	松	信 1/1	
<1/5>	K	加	藤	内	田	武 K <0/2>
0/0	0	岡	元	川	7/11	
1/2	玉	城	名	嘉	4/6	
1/1	1	崎	前	中	0/0	
0/2	2	菅	野	連	1/2 3/4	
2/2	2	渡	部	石	田	K
K	甲	斐	水	野	2/2	
6/10	門	山	趙	6/13		

2/2 26/43 5(FPP)6 22/40 4/5

0.000 0/1 加 藤 田 村 6/15 0.400
0.432 16/37 甲 斐 内 田 6/17 0.353
石 田 2/8 0.250

0.421 16/38 (GK) 14/40 0.350
審判(福島・重村) 観客 1298人

◆ 2月12日(日) 女子 石川・小松総合体育館

北國銀行 18 (7-8) 14 三重バイオレット
14勝0分0敗 11-6 アイリス 7勝0分8敗

K	寺	田	山	根	K <0/1>
0/2	田	邊	伊	藤	0/0
3/4	鮎	場	加	藤	0/1
1/2	角	南	近	藤	0/0
2/4	塩	田	水	谷	0/0
0/1	石	野	佐	野	0/0
3/4	大	山	角	南	2/2
1/1	永	藤	河	嶋	4/5
1/3	後	藤	岩	見	K <1/2>
1/2	0	0	多	花	4/8 2/2
2/3	1/10	横	嶋	村	K
3/5	河	本	万	谷	0/3
<0/2>	K	橋	本	原	0/0
1/1	1	八十	池	原	2/6
0/0	0	深	森	本	0/3
0/0	0	山	口		

2/3 16/35 2(FPP)7 12/28 2/2

0.571 16/28 寺 田 山 根 3/5 0.600
0.000 0/0 橋 本 岩 見 0/0 0.000
花 村 11/25 0.440

0.571 16/28 (GK) 14/30 0.467
審判(池淵・檜崎) 観客 972人

◆ 2月12日(日) 男子 愛知・中村スポーツセンター

大同特殊鋼 24 (11-11) 22 大崎電気
11勝1分1敗 13-11 7勝2分3敗

<0/2>	K	田	中	東	K	
0/0	0	杉	山	小	澤	3/4
4/7	野	村	江	平	子	0/0
3/9	藤	江	柴	山	1/1	
3/4	石	橋	宮	崎	0/2	
0/0	加	藤	東	長	濱	2/7 1/1
1/3	久	保	森	2/3		
2/3	平	子	小	室	0/0	
K	久	保	馬	場	0/0	
1/2	池	辺	木	村	K <0/1>	
0/0	0	千	岩	永	0/2	
0/0	0	下	小	山	1/2	
1/1	4/10	東	江	小	村	2/4
0/0	0	上	原	信	太	4/5
3/4	4	朴	重	元	木	5/6 1/1
2/4	2	杉	本	植	垣	貴 0/0

1/1 23/46 3(FPP)2 20/36 2/2

0.000 0/0 田 中 東 0/0 0.000
0.394 13/33 久保 木 村 14/37 0.378

0.394 13/33 (GK) 14/37 0.378
審判(本田・田淵) 観客 1413人

男女個人ランキング 第17週終了現在

《男子》

《女子》

得点王

1 東江 雄斗 (大同特殊鋼)	95点 (13試合)	1 横 嶋 彩 (北 國 銀 行)	75点 (14試合)
2 趙 顯 章 (琉球コラソン)	85点 (13試合)	2 笠 木 美 希 (広島メイプルレッズ)	61点 (15試合)
3 石 川 出 (琉球コラソン)	74点 (13試合)	3 池 原 綾 香 (三重バイオレットアイリス)	57点 (15試合)
4 藤 坂 知 輝 (北 陸 電 力)	65点 (12試合)	3 多 田 仁 美 (三重バイオレットアイリス)	57点 (15試合)
5 山 田 隼 也 (トヨタ東日本)	63点 (12試合)	5 藤 田 明 日 香 (ソニーセミコンダクタ)	56点 (14試合)
5 小 塩 豪 紀 (豊田合成)	63点 (13試合)	5 河 田 知 美 (北 國 銀 行)	56点 (14試合)
7 玉 井 宏 章 (トヨタ東日本)	58点 (12試合)	7 松 尾 祐 依 (オムロン)	53点 (14試合)
7 池 上 直 輝 (北 陸 電 力)	58点 (12試合)	7 高 山 智 恵 (広島メイプルレッズ)	53点 (15試合)
9 鈴 木 濟 (トヨタ紡織九州)	56点 (13試合)	9 金 恩 恵 (飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	52点 (15試合)
10 渡 部 仁 (トヨタ車体)	55点 (12試合)	10 高 宮 咲 (H C 名 古 屋)	51点 (15試合)

フィールド得点

1 趙 顯 章 (琉球コラソン)	85点 (13試合)	1 池 原 綾 香 (三重バイオレットアイリス)	57点 (15試合)
2 東江 雄斗 (大同特殊鋼)	75点 (13試合)	2 河 田 知 美 (北 國 銀 行)	56点 (14試合)
3 石 川 出 (琉球コラソン)	74点 (13試合)	3 高 山 智 恵 (広島メイプルレッズ)	53点 (15試合)
4 藤 坂 知 輝 (北 陸 電 力)	65点 (12試合)	4 横 嶋 彩 (北 國 銀 行)	50点 (14試合)
5 山 田 隼 也 (トヨタ東日本)	63点 (12試合)	5 笠 木 美 希 (広島メイプルレッズ)	49点 (15試合)
5 小 塩 豪 紀 (豊田合成)	63点 (13試合)	6 川 村 杏 奈 (ソニーセミコンダクタ)	47点 (14試合)
7 池 上 直 輝 (北 陸 電 力)	58点 (12試合)	7 藤 田 明 日 香 (ソニーセミコンダクタ)	46点 (14試合)
8 玉 井 宏 章 (トヨタ東日本)	56点 (12試合)	7 多 田 仁 美 (三重バイオレットアイリス)	46点 (15試合)
9 朴 重 奎 (大同特殊鋼)	53点 (13試合)	9 河 嶋 英 里 (三重バイオレットアイリス)	43点 (15試合)
10 渡 部 仁 (トヨタ車体)	52点 (12試合)	9 松 尾 祐 依 (オムロン)	43点 (14試合)

シュート率 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 渡 部 仁 (トヨタ車体)	52点/ 68射 0.765	1 藤 田 明 日 香 (ソニーセミコンダクタ)	46点/ 72射 0.639
2 朴 重 奎 (大同特殊鋼)	53点/ 70射 0.757	2 河 嶋 英 里 (三重バイオレットアイリス)	43点/ 68射 0.632
3 山 田 隼 也 (トヨタ東日本)	63点/ 102射 0.618	3 河 田 知 美 (北 國 銀 行)	56点/ 92射 0.609
4 石 川 出 (琉球コラソン)	74点/ 126射 0.587	4 池 原 綾 香 (三重バイオレットアイリス)	57点/ 96射 0.594
5 東江 雄斗 (大同特殊鋼)	75点/ 138射 0.543	5 高 山 智 恵 (広島メイプルレッズ)	53点/ 109射 0.486
6 小 塩 豪 紀 (豊田合成)	63点/ 117射 0.538	6 横 嶋 彩 (北 國 銀 行)	50点/ 108射 0.463
7 趙 顯 章 (琉球コラソン)	85点/ 159射 0.535	7 川 村 杏 奈 (ソニーセミコンダクタ)	47点/ 103射 0.456
8 藤 坂 知 輝 (北 陸 電 力)	65点/ 122射 0.533	8 松 尾 祐 依 (オムロン)	43点/ 96射 0.448
9 玉 井 宏 章 (トヨタ東日本)	56点/ 106射 0.528	9 多 田 仁 美 (三重バイオレットアイリス)	46点/ 106射 0.434
10 池 上 直 輝 (北 陸 電 力)	58点/ 135射 0.430	10 笠 木 美 希 (広島メイプルレッズ)	49点/ 138射 0.355

7mスロー得点

1 鈴 木 濟 (トヨタ紡織九州)	26点 (13試合)	1 横 嶋 彩 (北 國 銀 行)	25点 (14試合)
2 東江 雄斗 (大同特殊鋼)	20点 (13試合)	2 高 宮 咲 (H C 名 古 屋)	13点 (15試合)
3 連 基 德 (琉球コラソン)	18点 (13試合)	2 吉 田 起 子 (オムロン)	13点 (9試合)
4 藤 本 純 季 (トヨタ車体)	13点 (12試合)	4 金 恩 恵 (飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	12点 (15試合)
5 吉 田 翔 太 (トヨタ東日本)	12点 (12試合)	4 原 希 美 (三重バイオレットアイリス)	12点 (14試合)
6 村 山 裕 次 (琉球コラソン)	10点 (12試合)	4 加 藤 夕 貴 (三重バイオレットアイリス)	12点 (15試合)
6 野 田 祐 希 (豊田合成)	10点 (13試合)	4 笠 木 美 希 (広島メイプルレッズ)	12点 (15試合)
6 東江 太輝 (湧永製薬)	10点 (12試合)	8 多 田 仁 美 (三重バイオレットアイリス)	11点 (15試合)

シュート阻止率 (フィールドシュートを受けた数が、男子9位・女子7位以内のGKが対象)

1 甲 斐 昭 人 (トヨタ車体)	142本/ 360射 0.394	1 寺 田 三 友 紀 (北 國 銀 行)	204本/ 402射 0.507
2 木 村 昌 丈 (大 崎 電 気)	152本/ 408射 0.373	2 板 野 陽 (広島メイプルレッズ)	227本/ 492射 0.461
3 岩 下 祐 太 (トヨタ紡織九州)	144本/ 388射 0.371	3 山 中 絵 里 奈 (オムロン)	133本/ 295射 0.451
4 志 水 孝 行 (湧永製薬)	136本/ 377射 0.361	4 山 根 エ レ ナ (三重バイオレットアイリス)	124本/ 276射 0.449
5 藤 田 卓 吾 (豊田合成)	153本/ 433射 0.353	5 飛 田 季 美 子 (ソニーセミコンダクタ)	101本/ 243射 0.416
6 田 村 東 大 (琉球コラソン)	116本/ 329射 0.353	6 田 口 舞 (飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	185本/ 468射 0.395
7 久 保 侑 生 (大同特殊鋼)	147本/ 434射 0.339	7 瀧 澤 瞳 子 (H C 名 古 屋)	128本/ 329射 0.389
8 関 口 勝 志 (トヨタ東日本)	111本/ 373射 0.298		
9 岩 永 龍 哉 (北 陸 電 力)	114本/ 402射 0.284		

7mスロー阻止率 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 松 村 昌 幸 (トヨタ車体)	4本/ 13射 0.308	1 瀧 澤 瞳 子 (H C 名 古 屋)	6本/ 19射 0.316
1 田 中 雄 大 (大同特殊鋼)	4本/ 13射 0.308	2 宮 川 裕 美 (オムロン)	8本/ 27射 0.296
3 木 村 昌 丈 (大 崎 電 気)	3本/ 12射 0.250	3 網 谷 涼 子 (ソニーセミコンダクタ)	4本/ 14射 0.286
4 下 野 隆 雄 (トヨタ紡織九州)	8本/ 33射 0.242	4 板 野 陽 (広島メイプルレッズ)	7本/ 36射 0.194
5 関 口 勝 志 (トヨタ東日本)	3本/ 13射 0.231	5 松 本 知 佳 (飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	2本/ 19射 0.105
6 岩 永 龍 哉 (北 陸 電 力)	3本/ 14射 0.214	6 橋 本 千 里 (北 國 銀 行)	1本/ 20射 0.050

選手登録情報

〈トヨタ自動車東日本〉

No.16 西出克己 1994.04.30 190cm 81kg 右 西南部中→金沢市立工業高→日本体育大

〈大同特殊鋼〉

No.15 原田一沙 1994.04.16 170cm 72kg 右 東海ハンドボールスクール→平洲中→大同大大同高→大同大

No.23 瀧澤尚也 1994.04.14 190cm 89kg 右 富岡Jr.HBC→富岡南中→富岡高→明治大

No.25 吉田雄貴 1994.09.27 186cm 76kg 右 信夫中→学法石川高→国士舘大

第41回日本ハンドボールリーグ成績表

第17週第2日目終了 2月12日

順位	男子	大同特殊鋼	トヨタ車体	大崎電気	湧永製薬	琉球コラソン	豊田合成	トヨタ自動車東日本	トヨタ紡織九州	北陸電力	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大同特殊鋼	○	○	●	△	○	○	○	○	○	13	11	1	1	23	346	303	43
2	トヨタ車体	●	○	●	○	○	○	○	○	○	12	10	0	2	20	358	308	50
3	大崎電気	○	○	○	△	○	●	○	○	○	12	7	2	3	16	316	293	23
4	湧永製薬	△	●	△	○	●	○	○	○	○	12	6	3	3	15	297	294	3
5	琉球コラソン	●	●	●	○	○	○	△	○	○	13	6	1	6	13	374	364	10
6	豊田合成	●	●	○	●	●	○	△	○	○	13	6	1	6	13	354	341	13
7	トヨタ自動車東日本	●	●	●	●	△	●	△	○	○	12	3	3	6	9	318	314	4
8	トヨタ紡織九州	●	●	●	△	●	●	●	○	○	13	1	1	11	3	302	368	-66
9	北陸電力	●	●	●	●	●	●	●	●	●	12	0	0	12	0	277	357	-80

順位	女子	北國銀行	オムロン	広島メイプルレッズ	三重バイオレットアイリス	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング	HC名古屋	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北國銀行	○	○	○	○	○	○	○	14	14	0	0	28	370	230	140
2	オムロン	●	○	○	○	○	○	○	14	10	0	4	20	304	261	43
3	広島メイプルレッズ	●	○	○	●	●	○	○	15	9	0	6	18	310	297	13
4	三重バイオレットアイリス	●	●	○	○	○	○	○	15	7	0	8	14	304	310	-6
5	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング	●	●	○	●	●	○	○	14	7	0	7	14	284	296	-12
6	HC名古屋	●	●	●	●	●	○	○	15	2	0	13	4	260	357	-97
7	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	●	●	●	○	●	●	○	15	2	0	13	4	244	325	-81

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。